

新山協ニュース

新潟県山岳協会ホームページ <http://www.echigo.ne.jp/~nma/>

会長 橋本正己
 新潟県山岳協会
 上越市南城町2-3-37
 TEL 025-524-7215

事務局 稲田春男
 柿崎町百木1023
 TEL 0255-36-3958

編集 新山協ニュース編集
 委員会代表 諏訪恵一
 TEL 0258-35-4373

年頭のご挨拶

新潟県山岳協会会長

橋本正己



新年明けましておめでとうございます。

加盟団体の皆様におかれましては良いお年をお迎えのことと拝察申し上げます。また、日頃は協会行事に意欲的にご参画いただき、心より厚く御礼申し上げます。

今年の四月より協会長の重責を拝命し、何とか皆様方へ助けられながら推移してまいりました。御礼申し上げますとともに本年も倍旧のご協力とご指導を賜りますようお願い

申し上げます。

昨年を振り返り、初めての仕事を途中でそれなりに色々な経験をさせていただきました。協会の行事で特に印象に残っておりますのは、一九九七年

のリベンジで阿部副会長を中心として計画され、準備進行中であつた中国メコン川源頭に登るチャジャマ峰遠征

が、四月に中国において新型肺炎SARS（サーズ）が流行した事により中止せざるを得

なくなつた事です。現地周辺のサーズ発生情報は無かつたのですが、旅行等自粛の風

潮の中ではやむを得ない決断であつたと思います。出鼻を

挫かれ大変残念な思いを致しました。今年も計画されますので、沢山のご参加を期待しているところであります。

七月には、北信越国体の開催が新潟県となり、東頸城郡安塚町で開催されました。

開催までの準備に際しましては、加盟団体の皆様には大変ご協力頂き感謝いたしております。結果も素晴らしい成績

で少年男子、女子ともに第一位を獲得し静岡国体の代表権を勝ち取ることが出来ました。

八月には第四十二回全日本登山体育大会が長野県で開催され、隣県のよしみで新潟県勢

十二名が参加いたしました。全国から岳連、協会加盟の面々

七〇〇名弱の参加で大変大きな大会となり、親交と旧交を

温め、有意義な集いとなりました。十月には静岡の本国体に

臨み、ここでも少年男子縦走競技第一位、女子第四位、

総合六位入賞の輝かしい成績を収めることが出来ました。現地の応援に臨み、ゴールす

る選手の姿を目の当たりにして久しぶりに感動いたしました。十一月には藤井前協会長

が平成十五年度新潟県体育協会スポーツ功労賞を受賞されました。また、糸魚川市白嶺

高校の水落先生が静岡国体少年男子監督として県教育委員会より表彰され、選手の皆様

も日報スポーツ賞を受賞され、大変嬉しい一年でありました。

二〇〇四年の年頭に際し、益々厳しい社会情勢の中ではありますが、加盟団体の皆様

にご協力とご理解をいただきながら協会行事に取り組んでまいりたいと思っております。

自然保護関連、中高年関連、技術指導等はこれからの協会運営に際して大きな柱であり、

大変重要な課題と考えておりますので、ご指導ご助言のほど宜しく申し上げます。

最後に協会加盟団体の更なる発展とご活躍を祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。

北信越五県連絡協議会 開催される

日時 平成15年11月15日(土)～16日(日)
会場 長野県信濃町野尻「ホテル若月」

さる11月15・16日に当番県である長野県を会場に、北信越五県連絡協議会が開催され、平成15年度国体の総括及び平成16年度競技会について協議が行われたので、報告する。

担当理事

会議

進行 大西事務局長

一、開会の辞 星野副会長

二、開催県挨拶 松田会長

三、参加者自己紹介 各自

四、事務連絡 宮本副会長

五、議長挨拶 松田会長

六、議事

(1)本年度北信越国体山岳競技会の総括 森庄一副会長

(2)静岡国体山岳競技会の総括 各県・北信越各県ともク

ライミングの力不足 強化

方法の再検討が必要

・少年男女は各1ルートにす

べきではないか(判定と運

営時間)

・クライミングの当日

変更は混乱の元

・各県はクライミング、縦走

種目を定めて重点強化して

いる

・選手4名制を検討してはど
うか

・縦走負荷重量の軽量化を検
討して欲しい

・ブロック大会との整合性を
図る

(3)来年度北信越国体山岳競技
会について 永井理事長

期日 平成16年7月24日(土)

開催県 石川県
集合地 医王山スポーツセ
ンター

会場 松田会長

○クライミング競技

医王山スポーツセンター
・クライミングウォール

○縦走競技 奥医王山

(4)国体山岳競技全般について

クライミング得点のつけ

方(縦走との整合性を図る)

を次回北信越五県代表者会

議まで石川県で検討し発

表(提案)する。

(5)各協会(連盟)からの提案

事項 宮本副会長
五県連絡協議会を専門委
員会による分科会形式で安
い経費で会議・交流登山等
を検討してはどうか
(6)全日本登山大会白馬大会に
ついて 松田会長

参加者 540名余
報告書配布あり

(7)その他

平成15年度中高年登山安
全登山指導者講習会報告
中村国体委員長

七、講演 国体山岳競技にお

ける選手のコンディショニ
ングについて(スライド映
写による講演)

講師 武田和宣

安曇野総合病院白馬診
療所理学療養士

(報告) 副会長・国体委員長
森庄二)

加盟団体組織変更案内

「新潟鉄工山の会」が次の通
り組織変更されましたので、
ご案内いたします。

○団体名

「工友会(こうゆうかい)

○代表者 多田政雄

○事務局

〒950-00824

新潟市中島2-6-31

石田邦雄方

訃報

去る平成15年12月28日、
当協会自然保護委員会委
員 渡辺靖男氏(享年63
歳、長岡ハイキングクラ
ブ)が急逝されました。
ご案内申し上げますと
共にご冥福をお祈りいた
します。

国体カンパ御礼

平成15年度国体に対するカ
ンパをお願いいたしました
ころ、16団体、33名の方から
合計38万円のご寄付を頂きま
した。お陰様で静岡国体にお
いて優秀な成績を収めること
ができました。

改めて御礼申し上げます。

なお、カンパを頂きました
方々のお名前は既号にて掲載
させて頂きましたので、
割愛させていただきます。



- ◇石川県 永井理事長 亀田事務局長
- ◇福井県 中村国体委員長 小川事務局長
- ◇長野県 松田会長 田村顧問 宮本副会長 星野副会長 大西事務局長 浮須国体委員長 須藤全日大会特任理事 矢沢ホームページ

祝・創立記念

高田ハイキングクラブ創立40周年
峡彩山岳会創立50周年

高田ハイキングクラブ
40周年を迎えて

高田ハイキングクラブ
副会長 伊藤 明徳

平成15年10月19日に上越市「やすね」を会場に高田ハイキングクラブの式典では藤井信キングクラブ創立40周年記念式典が、また、同11月16日に新潟市「新潟第一ホテル」を会場に峡彩山岳会の創立50周年記念式典が盛大に行われた。当日は協会三役はじめ多く

の方々が参列し、高田ハイキングクラブの式典では藤井信が、峡彩山岳会の式典では橋本正巳会長がそれぞれの団体の輝かしい歴史を称えるとともに協会への貢献に感謝し、今後のますますの発展を祈念する祝辞を申し上げた。

地元青田南葉山の登山道伐開から生まれたわが高田ハイキングクラブも、昨年創立40周年を迎えた。記念事業として直江津の河口から火打山頂まで関川源流の旅、初の頂上小屋泊の燕市民ハイク、記念会報の編集・発行を次々にこなし、最後に10月19日記念パーティの日が来た。当日は梅海新道を開設された小野健さんのご講演の後、県山協や友好団体の方々のご



挨拶する後藤会長

峡彩山岳会創立五十周年
記念祝賀会を開催

峡彩山岳会
会長 谷 中隆明

峡彩山岳会は、昨年十一月に、橋本理事長、片桐理事長をはじめ、友好山岳会の方々からも御出席いただき新潟市内のホテルで、創立五十周年の記念式、講演会及び祝賀会を開催しました。

私共の会は、昭和二八年に旗揚げをして以来、飯豊連峰をホームグラウンドに活発な活動を続けてきました。これも偏に、皆様との強い絆の賜物と感謝しております。今後は、多くの先輩たちから受け継いだ有形無形の数え切れない財産を次の世代に引き継いでいけるよう精一杯努力してまいりたいと考えております。よろしく御指導をお願いします。



日本の代表的附加帯地層の青海～蓮華帯

山と岩石

さわがに山岳会 小野 健

⑳ 北アルプス最古地層大蓮華山群

白馬岳以北の後立山連峰は、三国境より鉢ヶ岳・雪倉岳・朝日岳・梅海新道を経て、日本海まで達しています。鉢ヶ岳から朝日岳に至る山稜コースは、岩礫の広がる風衝帯や雪の吹き溜まりによる湿原、二重山稜と氷河地形など変化に富んだ地域です。三国境北部の碎屑岩帯にはコマクサが群生し、小桜ヶ原湿原植物など、乾性・湿性多種類の高山植物を見ることができます。また、雪倉岳北東斜面は、雪が多く、遅くまでスキーが楽しめます。

雪倉岳～朝日岳周辺は、飛騨外縁帯に属する青海・蓮華帯の延長で、古生代の結晶片岩・負岩・蛇紋岩に、新期の珪長岩・流紋岩などが介在しています。雪倉岳東部瀬戸川沿いには、天保年間より採掘された蓮華銀山跡があり、W・ウェストンも、この鉱山道より白馬岳へ登ったのです。

雪倉岳には、県下唯一の雪倉カールがあり、鉢ヶ岳北部や朝日岳北斜面の蛇紋岩地帯には、アルカリ岩特有の植物もあります。



出席者全員で記念撮影

中国 チャジャジャマ 曲阿加吉瑪峰登山隊員募集

新潟県山岳協会・中国青海省登山協会兄弟締結5ヵ年計画事業の一環として、昨年計画しました中国曲阿加吉瑪峰遠征もSARSで1年延期となりました。今年度新たに仕切りなおしとなりました。参加隊員の再度確認と新規参加隊員の募集をいたします。

曲阿加吉瑪峰は、中国青海省玉樹藏族自治州で外国人未開放地域にあり、最近世界的に注目を集めているメコン川の源流で手つかずの自然豊かなところ。一九九七年の遠征では、曲阿加吉瑪峰を登頂し、曲阿加吉瑪本峰は時間切れで登頂できなかったため、今回未踏峰である曲阿加吉瑪本峰に再度挑戦することになりました。なお、ベースキャンプ地は、一面のお花畑が続く自然そのままのメコンの源流部となります。そこまでは、馬で入りその周辺の小高い山もあり、登頂隊とは別にベースキャンプトレッキング隊の参加者も大歓迎です。大勢の参加希望者を募ります。

参加希望者は、3月15日までに連絡をおねがいます。
日程：7月中旬～8月中旬
費用：50万円程度の予定
なお、詳細につきましては、左記連絡先へ直接問合せをお願いします。

連絡先：阿部 信一(副会長)
〒950-0081
新潟市豊1-11-20
TEL：025-273-1572
FAX：025-273-1588



◎分担金納入のお願い

日頃は、協会事業に格別のご協力をいただきお礼申し上げます。

春にもお願いさせていただきましたが、協会運営は加盟団体の皆様からの分担金で行っております。

加盟団体の皆様におかれましては諸般の事情がございと思いますが、年度末も近づいておりますので、ご理解を賜り、ご協力を戴きますようお願いいたします。

お願いいたします。
なお、既に納入いただきました団体各位にはお礼申し上げます。

事務局長 稲田春男
(銀行口座)
第四銀行長岡市役所前支店
普通預金 1179492
名義 新潟県山岳協会
(郵便振替)
名義 新潟県山岳協
口座番号 006501
8-12040

◎賛助会加入のお願い

総務委員会では以前より、新潟県山岳協会賛助会へ多数の皆様からご加入をいただき、協力を盛り上げていただき、すようお願いをいたしております。

なお、法人様につきましてはご加入をお願いいたしておりますので、詳細につきましては、総務委員会までお尋ねいただけますようご案内いたします。

(総務委員長 七沢恭四郎)

「新潟県山岳協会賛助 会員に関する内規」

第1条 新潟県山岳協会規約(以下「規約」という)第4条第4項に規定する賛助会員については本内規によるものとする。

第2条 賛助会員は、本協会の目的、事業に賛同する団体及び個人で理事会の承認を得たものとする。

第3条 本協会は、賛助会員について次の通り処遇する。

(1)本協会機関紙「新山協ニュース」及び「賛助会員名簿」を発行のつどそれぞれ送付する。

(2)入会した時に「新山協ニュース」紙上に氏名等を発表し、広く普及を図る。

第4条 賛助会員は、規約第19条2項の規定に基づき会費を納入するものとする。

この内規は平成14年1月19日から施行する。

◆賛助会費

年額 一万円

申込み・問合せ

総務委員長 七沢恭四郎

〒943-0154

上越市稲田4-12-31

TEL/FAX 025-523-7661



登山・アウトドアの専門店



新潟市東大通2丁目5番1号 ☎(025)243-6330(代)

登山・ハイキング・クライミング テレマーク&山スキー



パーマーク
長岡市西宮内2-97(長岡市役所裏通り)
TEL0258(37)1200-FAX0258(33)1164
●営業時間/AM10:30~PM8:00水曜定休

<http://www.parrmark.co.jp>